

株式会社カッシーナ・イクスシー
2014年12月期 決算説明会

2015年2月27日 10:00-11:00
(証券コード: 2777)

本日のご説明内容

	(担当)
0. 経営環境の変化と当社の経営戦略	(森)
1. 2014年12月期 決算ハイライト	} (小林)
2. 2014年12月期 決算概要	
3. 2014年12月期 事業活動報告	
4. 2015年12月期 通期業績予想	
5. 質疑応答	(森)

0. 経営環境の変化と当社の経営戦略

1. 2014年12月期 決算ハイライト

2014年12月期 決算ハイライト（対業績予想：連結）

- (1) 営業利益・経常利益で、公表した予想を20%以上超過
- (2) 年金基金解散損失引当金額（特別損失）が88百万円減少
(138百万円⇒49百万円)
- (3) コンラン社の資産除去債務取崩益（特別利益）67百万円を計上

(単位：百万円)

	2014年 業績予想 (8/21発表)	2014年12月期 実績	対業績予想 増減額
売上高	7,600	7,609	+9
営業利益	440	528	+88
経常利益	450	568	+118
当期純利益	420	745	+325

2014年12月期 決算ハイライト（連結決算 内訳）

- (1) 2014年9月1日に(株)コンランショップ・ジャパンを子会社化、
10月～12月の業績を連結
- (2) コンラン社資産除去債務取崩(特別利益)により当期純利益が増加

(単位：百万円)

	カッシーナ・ イクスシー	コンラン ショップ・ ジャパン	連結
売上高	7,057	552	7,609
営業利益/損失	548	△15	528
経常利益/損失	591	△18	568
当期純利益	701	48	745

2. 2014年12月期 決算概要

(1) 連結損益計算書／損益計算書

(1) 2014年 連結損益計算書 ①対業績予想比較

(単位：百万円)

	2014年 実績	2014年 業績予想 (8/21発表)	予想比
売上高	7,609	7,600	100.1%
売上総利益	3,766	3,800	99.1%
(百分比)	49.5%	50.0%	
一般管理販売費	3,237	3,360	96.3%
(百分比)	42.5%	44.2%	
営業利益	528	440	120.0%
(百分比)	6.9%	5.8%	
経常利益	568	450	126.2%
(百分比)	7.5%	5.9%	
当期純利益	745	420	177.4%
(百分比)	9.8%	5.5%	

(1) 2014年 損益計算書(個別) ①対業績予想・前期比較

(単位：百万円)

	2013年12月期 実績	2014年12月期 実績	対前期	2014年12月期 業績予想 (2/13発表)	予想比
売上高	6,257	7,057	12.8%	6,700	105.3%
売上総利益	3,244	3,560	9.7%	3,350	106.3%
(百分比)	51.8%	50.5%		50.0%	
一般管理販売費	2,833	3,012	6.3%	2,916	96.8%
(百分比)	45.3%	42.7%		43.5%	
営業利益	410	548	33.4%	434	126.3%
(百分比)	6.6%	7.8%		6.5%	
経常利益	432	591	36.6%	414	142.6%
(百分比)	6.9%	8.4%		6.2%	
当期純利益	409	701	71.2%	390	179.7%
(百分比)	6.5%	9.4%		5.8%	

2. 2014年12月期 決算概要

(1) 損益計算書 ②売上分析

(1) 2014年 損益計算書 ②売上分析 部署別

(単位：百万円)

	2013年	2014年	増減額	前年同期比
コントラクト営業部	880	1,304	424	148.2%
レジデンシャル営業部	1,119	1,205	86	107.7%
青山本店	1,337	1,416	79	105.9%
WS営業部	540	503	△37	93.1%
大阪営業部	816	785	△31	96.2%
大阪店	609	685	76	112.5%
名古屋営業所	415	538	123	129.6%
福岡店・福岡営業部	520	607	87	116.7%
その他	19	14	△5	73.7%
合 計	6,257	7,057	802	112.8%

2. 2014年12月期 決算概要

(1) 損益計算書 ③ 一般管理販売費内訳

(1) 2014年 損益計算書 ③一般管理販売費 内訳比較

(単位：百万円)

	2013年		2014年		増減額
	(構成比)		(構成比)		
物流経費	528	18.6%	520	17.0%	△8
販売促進費	151	5.3%	221	7.0%	+70
人件費	1,102	38.9%	1,163	39.0%	+61
賃借料	509	18.0%	522	17.0%	+13
減価償却費	64	2.2%	76	3.0%	+12
その他	482	17.0%	510	17.0%	+28
一般管理販売費合計	2,833	-	3,012	-	+176

2. 2014年12月期 決算概要

(1) 損益計算書 ④ 営業外損益内訳

(1) 2014年 損益計算書 ④営業外損益 内訳比較

(単位：百万円)

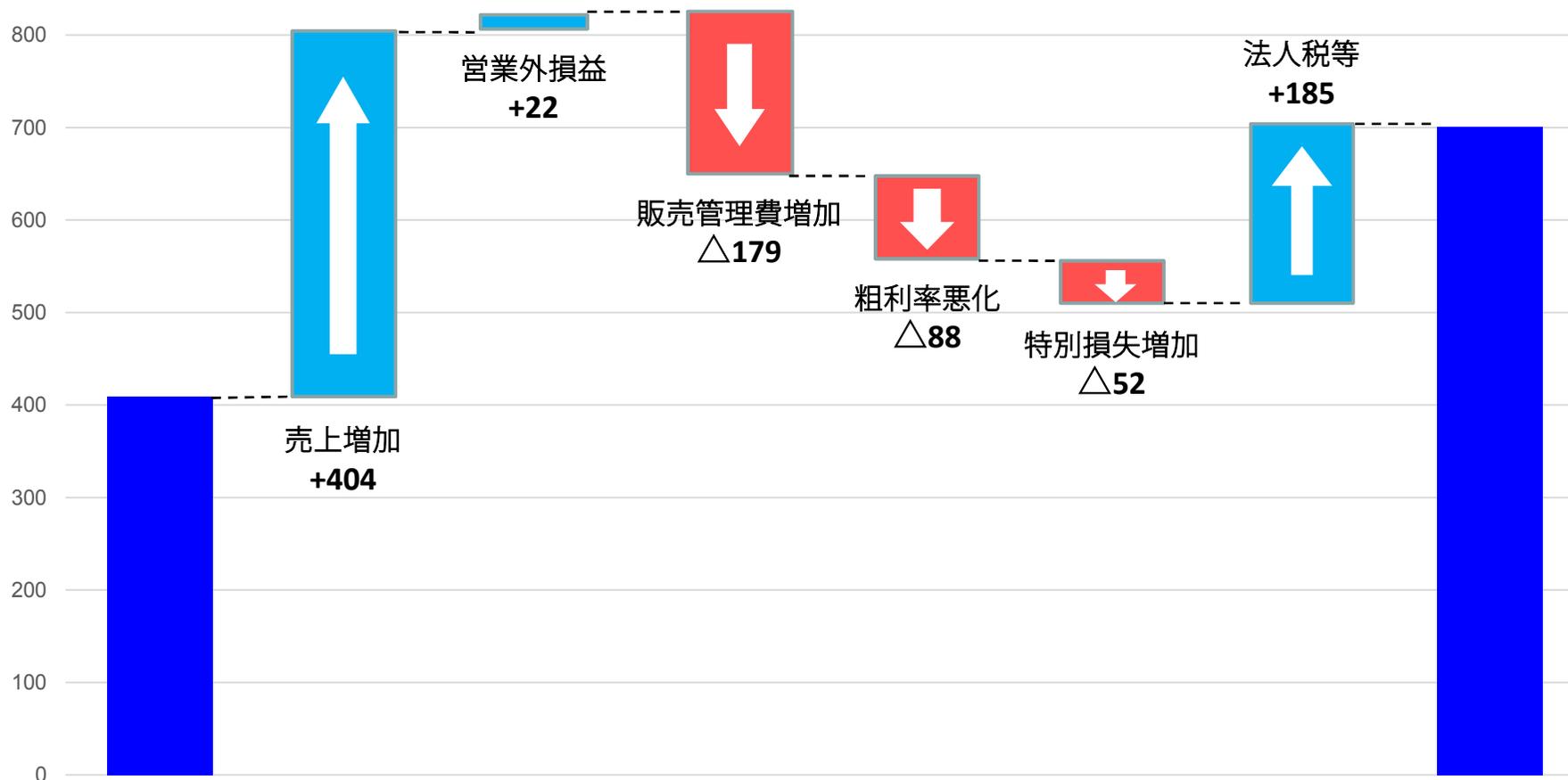
	2013年 (構成比)		2014年 (構成比)		増減額
営業外収益	57		57		0
受取利息	0	0.2%	3	6.2%	+3
為替差益	-	-	27	48.6%	+27
買掛金償却益	4	8.0%	17	31.4%	+13
退職給付引当金戻入額	48	83.6%	-	-	△48
その他	5	8.2%	10	13.8%	+5
営業外費用	35		13		△22
支払利息	11	31.4%	9	67.9%	△2
為替差損	19	53.1%	-	-	△19
社債発行費償却	1	5.2%	0	0.0%	△1
その他	3	10.3%	4	32.1%	+1

2. 2014年12月期 決算概要

(1) 損益計算書 ⑤ 当期純利益 変動分析

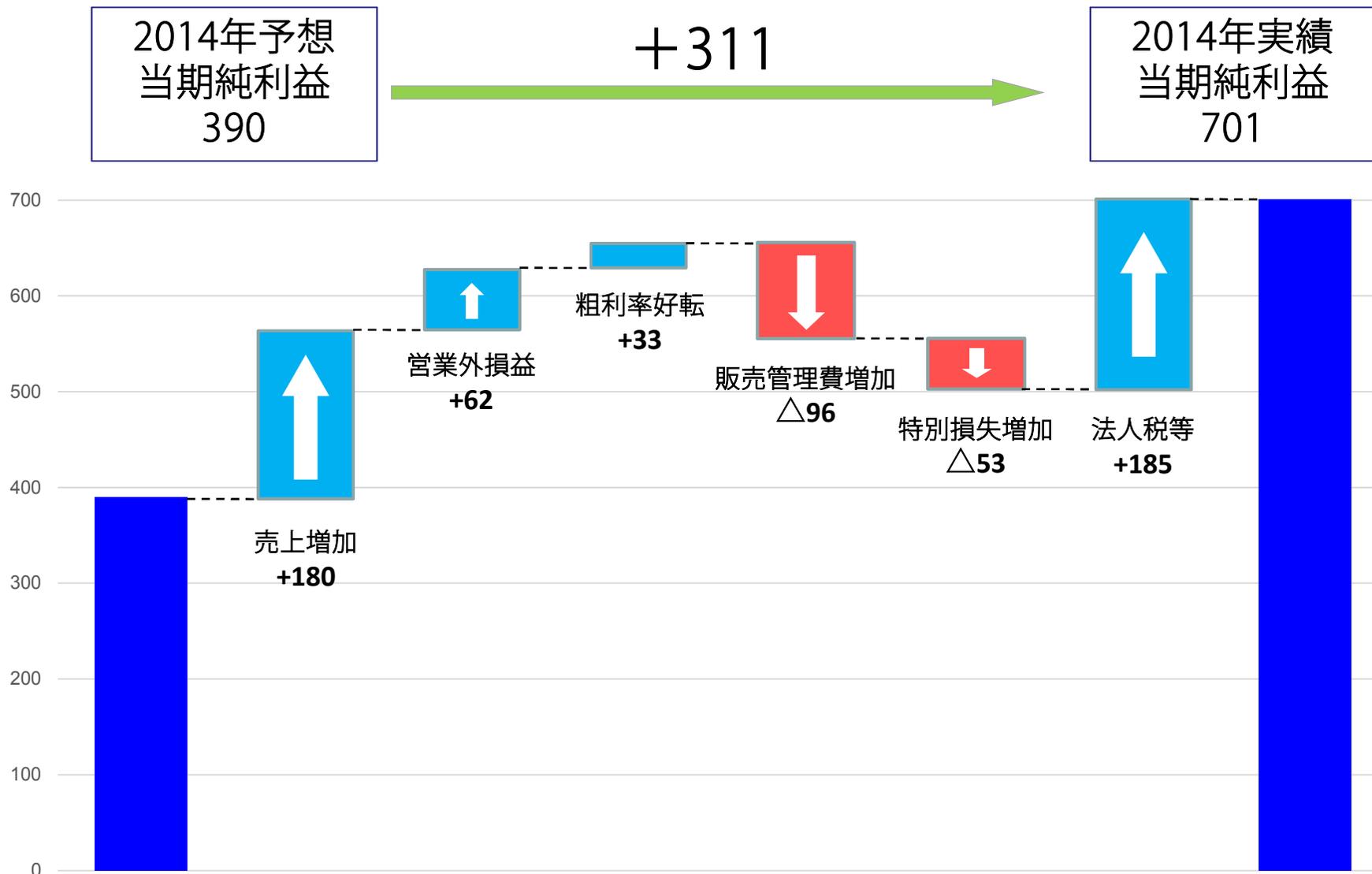
(1) 2014年 損益計算書 ⑤当期純利益 ア) 对前期比較

(単位：百万円)



(1) 2014年 損益計算書 ⑤当期純利益 イ) 对業績予想比較

(単位：百万円)



2. 2014年12月期 決算概要

(2) 貸借対照表

(2) 2014年 連結貸借対照表 ①前期末(非連結)比較

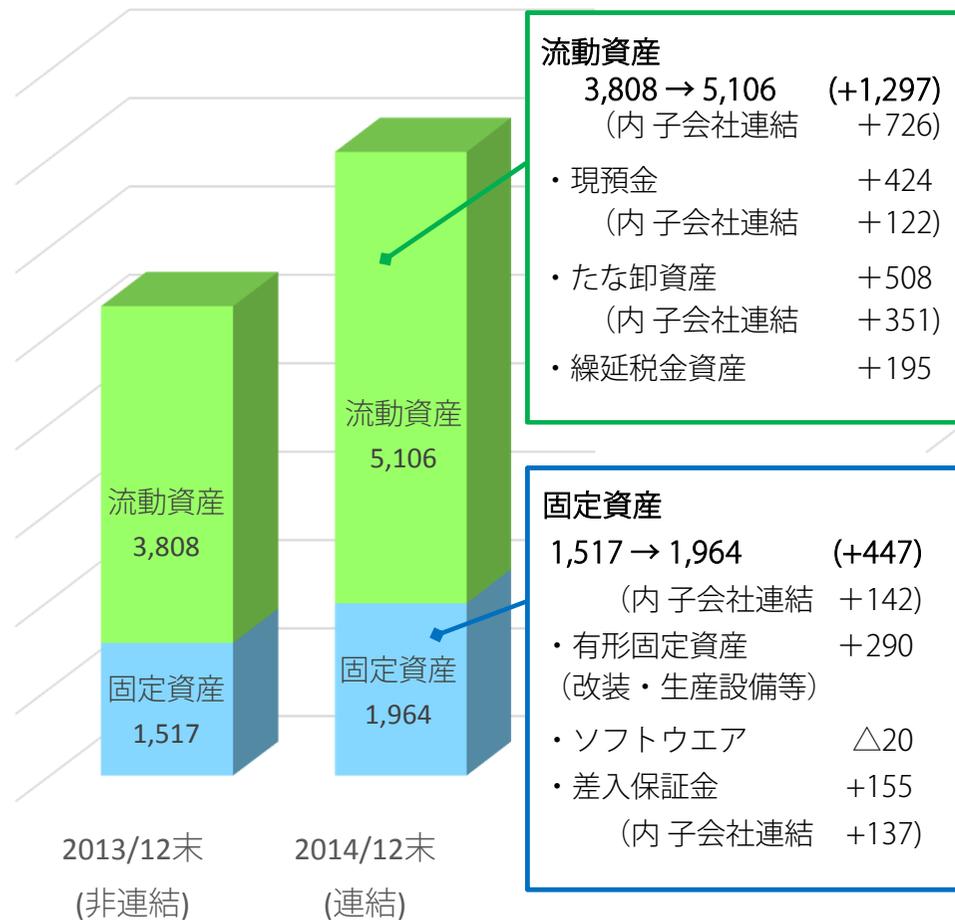
(単位：百万円)

	2013年12月期末 (非連結)	(構成比)	2014年12月期末 (連結)	(構成比)	対前期末 増減額
流動資産	3,808	71.5%	5,106	72.2%	+1,297
固定資産	1,517	28.5%	1,964	27.7%	+447
資産合計	5,325		7,070		+1,745
流動負債	1,421	26.7%	1,897	26.8%	+475
固定負債	816	15.3%	1,417	20.0%	+600
負債合計	2,238	42.0%	3,314	46.8%	+1,075
純資産合計	3,087	58.0%	3,756	53.1%	+669
負債純資産合計	5,325		7,070		+1,745

(2) 2014年 連結貸借対照表 ①前期末(非連結)比較 変動の主な要因

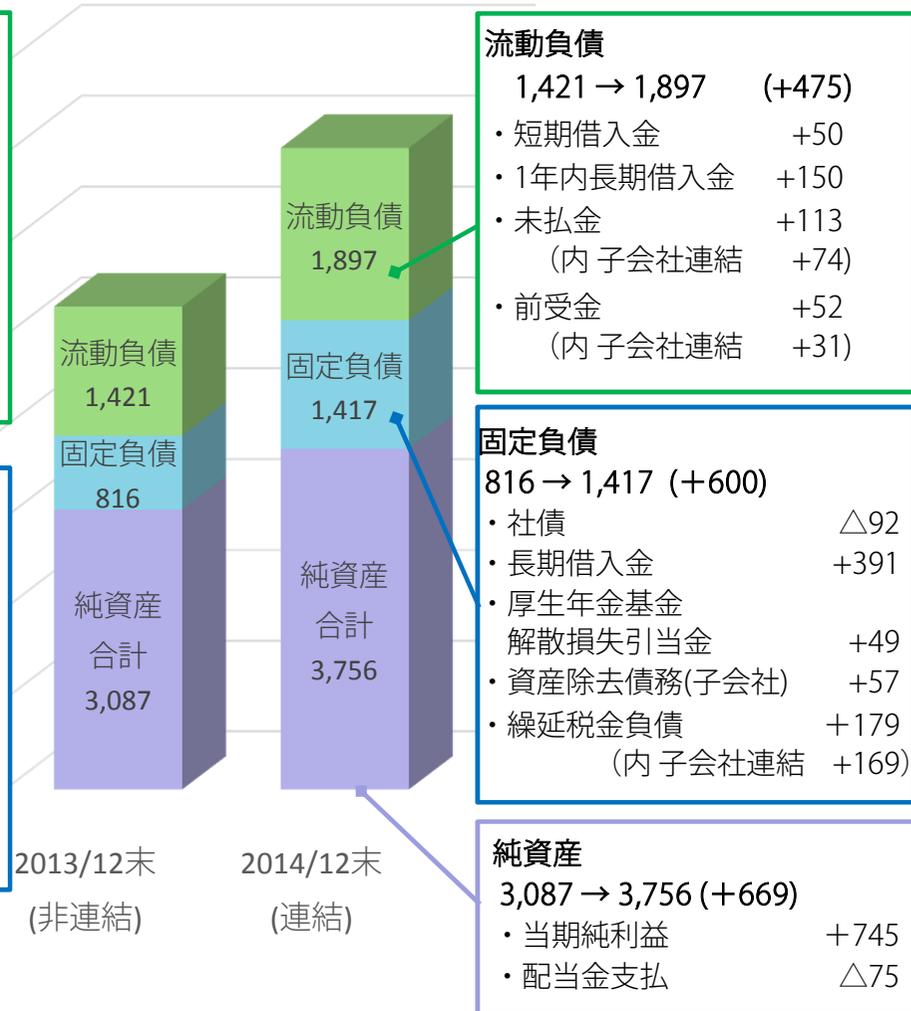
【資産の部】

(単位：百万円)



【負債・純資産の部】

(単位：百万円)



2. 2014年12月期 決算概要

(2) 貸借対照表 ② 財務指標の変化

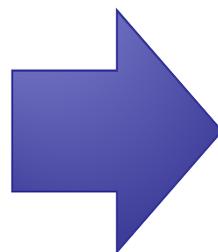
(2) 2014年貸借対照表 ②財務指標の変化 ア) 自己資本比率

2013年末 (非連結)

58.0%

2014年末 (連結)

53.1%



(ご参考)

(株)大塚家具 (2014/12) 74.2%

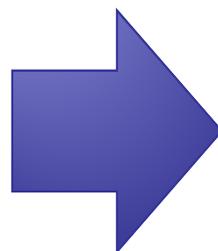
$$\frac{\text{純資産}}{\text{総資産}} = \frac{31\text{億円}}{53\text{億円}}$$

$$\frac{\text{純資産}}{\text{総資産}} = \frac{37\text{億円}}{70\text{億円}}$$

(2) 2014年貸借対照表 ②財務指標の変化 イ) 当座比率

2013年末 (非連結)

157.1%



2014年末 (連結)

136.7%

(ご参考)

(株)大塚家具 (2014/12) 147.1%

$$\frac{\text{当座資産}}{\text{流動負債}} = \frac{22\text{億円}}{14\text{億円}}$$

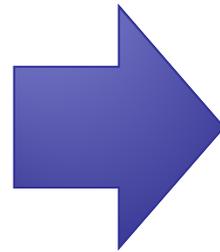
$$\frac{\text{当座資産}}{\text{流動負債}} = \frac{25\text{億円}}{18\text{億円}}$$

(2) 2014年貸借対照表 ②財務指標の変化
ウ) ネットキャッシュポジション

2013年末 (非連結)

2014年末 (連結)

5 億円



4億円

(ご参考)

(株)大塚家具 (2014/12) 115億円

現預金 – 有利子負債

15億円 – 10億円

現預金 – 有利子負債

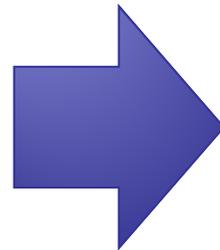
19億円 – 14億円

(2) 2014年貸借対照表 ②財務指標の変化 工) R O E

2013年末 (非連結)

2014年末 (連結)

13.3%



19.8%

(ご参考)

(株)大塚家具 (2014/12) 1.4%

当期純利益/自己資本

4億円 / 30億円

当期純利益/自己資本

7億円 / 37億円

2. 2014年12月期 決算概要

(3) キャッシュ・フロー計算書

(3) 2014年12月期 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2013年 (個別)	2014年 (連結)
営業活動による キャッシュ・フロー	115	601
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 131	△ 504
財務活動による キャッシュ・フロー	103	324
現金及び現金同等物の 換算差額	△ 1	△ 3
現金及び現金同等物の 増減額	△ 85	424
現金及び現金同等物の 当期末残高	1,471	1,895

○ 各キャッシュ・フローの主な内訳

【営業キャッシュ・フロー】	601 百万円
・税引前当期純利益	+562
・減価償却費	+103
・賞与引当金の増加	△22
・売上債権の減少	+57
・棚卸資産の増加	△169
・仕入債務の減少	△22
【投資キャッシュ・フロー】	△ 504 百万円
・有形固定資産の取得による支出	△302
・無形固定資産の取得による支出	△22
・連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による支出	△141
【財務キャッシュ・フロー】	324 百万円
・短期借入金の減少額	△50
・長期借入による収入	+750
・長期借入金の返済による支出	△208
・社債の償還による支出	△92
・配当金の支払額	△75

(3) 2014年12月期 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2013年 (個別)	2014年 (連結)
営業活動による キャッシュ・フロー	115	601
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 131	△ 504
財務活動による キャッシュ・フロー	103	324
現金及び現金同等物の 換算差額	△ 1	△ 3
現金及び現金同等物の 増減額	△ 85	424
現金及び現金同等物の 当期末残高	1,471	1,895

○ 各キャッシュ・フローの主な内訳

【営業キャッシュ・フロー】 601百万円

子会社株式の取得による支出	内訳
株式の取得価額	0
債権の取得価額	△ 258
現金及び現金同等物	+116
差引：取得のための支出	△ 141

・有形固定資産の取得による支出	△ 302
・無形固定資産の取得による支出	△ 22
・連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による支出	△ 141
【財務キャッシュ・フロー】	324百万円
・短期借入金の減少額	△ 50
・長期借入による収入	+750
・長期借入金の返済による支出	△ 208
・社債の償還による支出	△ 92
・配当金の支払額	△ 75

株式会社コンランショップ・ジャパンについて

(単位：百万円)

株式会社コンランショップ・ジャパン

設立 2009年10月28日

主な事業内容

ショップ（生活雑貨・家具）の運営
生活雑貨・家具の企画開発・
輸入・販売
インテリアに関する空間提案及び
コンサルティング

主要店舗

ザ・コンランショップ
新宿本店、丸の内店、名古屋店、
福岡店
ザ・コンランショップキッチン（渋谷）



4. 2015年12月期 通期業績予想

(1) 2015年12月期 通期業績予想 (連結)

(単位：百万円)

	2015年 連結業績予想 (2/13発表)	2014年 実績(連結)	2013年 実績(個別)	前期実績比
売上高	10,500	7,609	6,257	137.9%
売上総利益	4,922	3,766	3,244	130.6%
(百分比)	46.9%	49.4%	51.80%	
一般管理販売費	4,292	3,237	2,833	132.5%
(百分比)	40.9%	42.5%	45.30%	
営業利益	630	528	410	119.3%
(百分比)	6.0%	6.9%	6.50%	
経常利益	590	568	432	103.8%
(百分比)	5.6%	7.4%	6.90%	
当期純利益	530	745	409	27.9%
(百分比)	5.5%	9.7%	6.50%	

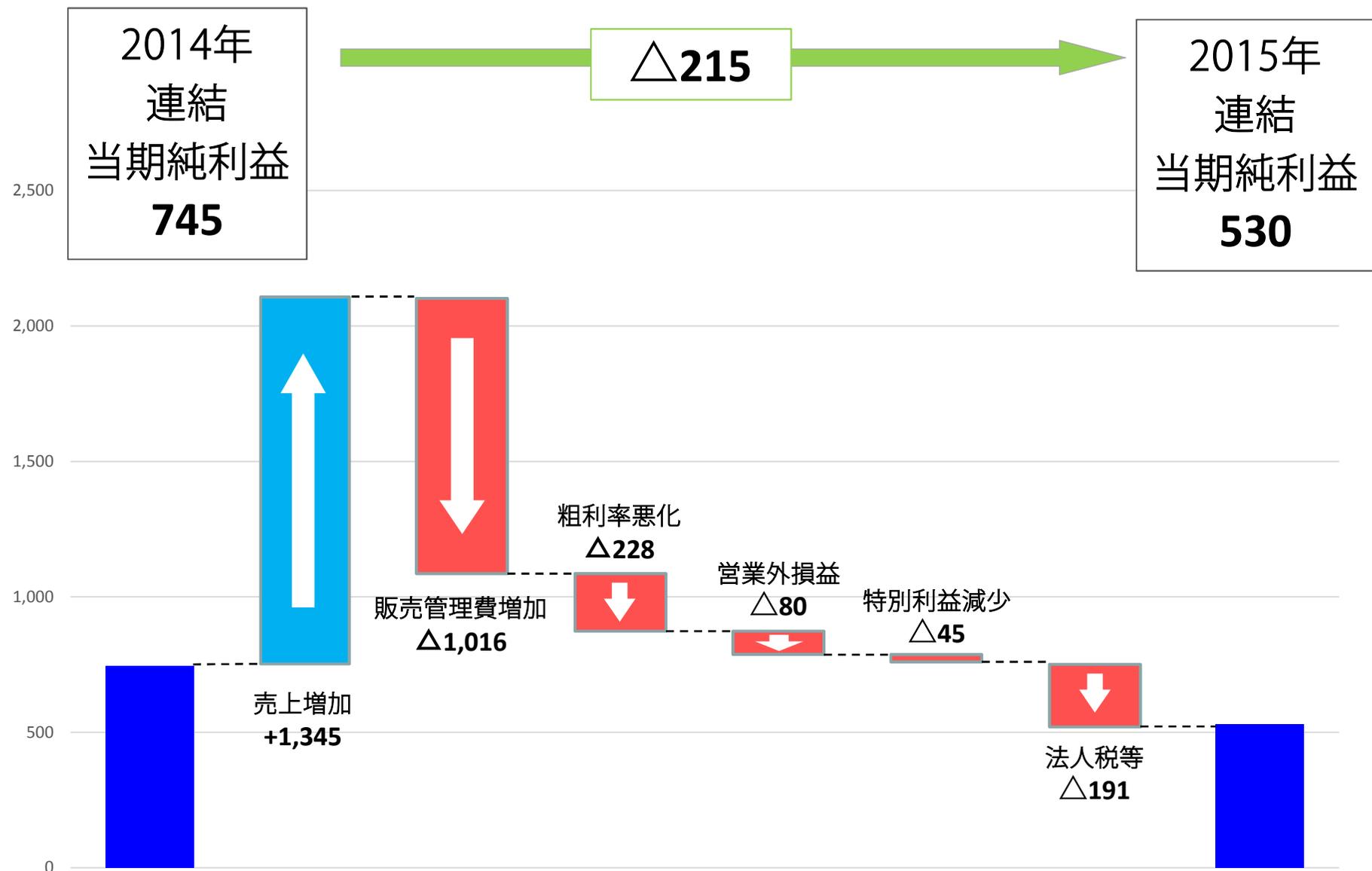
(2) 2015年12月期 通期業績予想の前提条件

(単位：百万円)

	2015年 連結業績 予想	2014年 通期実績	増減	業績予想の前提となる条件
売上高	10,500	7,609	+ 2,890	<ul style="list-style-type: none"> ・東京を中心に、旺盛なオフィス、高額マンション需要をつかむ情報収集力と顧客満足を得る提案力 ・直営3店舗の改装効果（通期） ・コンラン通期連結（1～3Q分 約20億円）
売上総利益 (粗利率)	4,922 46.9%	3,766 49.4%	+ 1,155 △2.5%	<ul style="list-style-type: none"> ・▲円安ユーロ高の定着による輸入品粗利率ダウン ・▲コンラン連結による粗利率押し下げ ・○工場稼働率の上昇による原価抑制効果 ・○値上げ効果の浸透
一般管理販売費	4,292	3,237	+ 1,054	<ul style="list-style-type: none"> ・主な増加経費 販売促進費、人件費、減価償却費、コンラン通期
営業利益	630	528	+101	
経常利益	590	568	+21	前期：為替差益 27百万円
当期純利益	530	745	△ 215	前期：コンラン資産除去債務取崩益 67百万円 法人税等調整額 185百万円

(3) 2015年12月期業績予想 当期純利益 前期実績比較

(単位：百万円)



(参考) 2014年2月-2015年2月 株価の推移



5. 質疑応答